

## 川内原子力発電所における放射性物質検出状況

### 【各建屋の排気筒からの検出】

測定日	採取期間	採取場所	放射性物質の種類	濃度 (ベクレル/m <sup>3</sup> )
4月8日	4月1日 ～ 4月8日	川内原子力発電所1号機 原子炉格納容器排気筒	よう素 131	0.0036
4月14日	4月6日 ～ 4月14日	川内原子力発電所1号機 原子炉補助建屋排気筒	よう素 131	0.0021
	4月8日 ～ 4月14日	川内原子力発電所1号機 原子炉格納容器排気筒	よう素 131	0.0016

### 【モニタリングステーションにおける降下物からの検出】

測定日	採取期間	採取場所	放射性物質の種類	濃度 (ベクレル/m <sup>2</sup> )
4月14日	4月4日 ～ 4月13日	川内原子力発電所 モニタリングステーション (正門西)の降下物	よう素 131	4.2

注1)ベクレル:放射線を出す能力を表す単位

注2)モニタリングステーションでは、空気中に浮遊している塵を空気と一緒にフィルターを通して捕集し測定するもの(ベクレル/m<sup>3</sup>)と、一定の面積の場所に降下してきた塵を捕集して測定するもの(ベクレル/m<sup>2</sup>)があります。

### (参 考) 検出された放射性物質濃度について

- ・ 排気筒で検出されたよう素 131 の値は、国が定める環境(周辺監視区域外の空気中)の放射性物質の濃度限度である 5 ベクレル/m<sup>3</sup> の約 1,000 ~ 3,000 分の 1 です。
- ・ モニタリングステーションで検出されたよう素 131 の量から受ける放射線量は、0.0012 マイクロシーベルトで、この値は、人が1年間に自然界から受ける放射線量である 2,400 マイクロシーベルトの 200 万分の 1 です。